

## 第57回 埼玉県新型コロナウイルス感染症専門家会議 概要

1. 日時：令和4年4月26日（火）16：30～18：00

2. 会場：庁議室

3. 委員（敬称略 五十音順）

池田 一義 一般社団法人埼玉県商工会議所連合会 会長（WEB参加）

岡部 信彦 川崎市健康安全研究所 所長

金井 忠男 埼玉県医師会 会長

川名 明彦 防衛医科大学校 教授（WEB参加）

小谷野 和博 埼玉県中小企業団体中央会 会長（WEB参加）

近藤 嘉 日本労働組合総連合会埼玉県連合会 会長（WEB参加）

坂木 晴世 国際医療福祉大学大学院 准教授（WEB参加）

讚井 将満 自治医科大学附属さいたま医療センター 副センター長（WEB参加）

松田 久美子 埼玉県看護協会 会長（WEB参加）

光武 耕太郎 埼玉医科大学国際医療センター 教授（WEB参加）

三村 喜宏 埼玉県商工会連合会 会長（WEB参加）

4. 県側参加者

大野 元裕 知事

三須 康男 危機管理防災部長（WEB参加）

金子 直史 福祉部長（WEB参加）

山崎 達也 保健医療部長

板東 博之 産業労働部長（WEB参加）

村田 暁俊 都市整備部長（WEB参加）

石井 貴司 副教育長（WEB参加）

星 永進 保健医療部参事

本多 麻夫 保健医療部参事

岸本 剛 衛生研究所 副所長

## 5. 主な意見

### ア ワクチン接種の推進について

- 福祉施設等で、職員の感染が依然としてかなりの数・割合を占めている。より一層のワクチン接種の推進を。（岡部委員、光武委員）
- 周りに重症化リスクのある方がいる方は、積極的にワクチンを打ち、そういった方々を守ることで、経済活動も行いやすくなり、より安心して外出もしやすくなるのではないかと。（光武委員）
- 家庭内や学校、保育施設等で発生が報告されており、保護者が濃厚接触者として待機することがある。是非、若者世代や働き世代の接種をこれからも加速することをお願いしたい。（小谷野委員、近藤委員）

### イ 感染防止対策について

- イベント実施時の椅子やテーブルの消毒の仕方や、使用禁止としているエアタオルの取り扱いについては、ガイドラインの見直し等も必要ではないかと。（岡部委員・坂木委員）

### ウ マスクの着用について

- 小中学校のガイドラインなどでは、距離が離れている場合は着けなくてよいとされているが、実際は、色々な場面で着けているというような状況である。体育の授業を筆頭に、外せる場面を明示していけると良い。（岡部委員・坂木委員・光武委員）
- 満員電車の中や職場などでマスクをつけるというのは是非継続していただきたいと思う。マスクは、自分がうつらないためというよりは、周りの人にうつさないためという意味合いが強い。人にうつさないということで、マスクは非常に重要ではないかと。（川名委員）

### エ 社会経済活動・感染防止対策の両立について

- 観光応援キャンペーンなどの社会経済活動については、アクセルを踏みすぎないようにバランスを重視して推進する必要があるのではないかと。（川名委員）